

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 3/13

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービス Liebeかみたらが

対象人数(保護者) 17人 回答者数 11人 回収 64.7%

	チェック項目	ご意見			ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2		今後も活動内容に応じた柔軟な配置を行い、子どもたちが伸び伸びと過ごせる環境を維持・改善します。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	4		子どもの人数や特性に合わせた適切な配置を継続し、さらなる専門性向上に努めます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11			現在の環境を維持し、安全な施設管理を徹底します。
	4 生活空間は清潔で心地よい空間になっているか、また子供たちの活動に合わせた空間になっているか	10	1		定期清掃を徹底し、快適な環境を維持します
	5 事業所の環境・体制に満足しているか	7	4		いただいた評価を維持し、更なる改善に努めます。
適切な支援の提供	6 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	9	2		子どものニーズを多角的に分析し、納得感のある計画作成とモニタリングを継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11			四季の行事や曜日ごとのプログラムを工夫し、より多様な経験ができるよう活動プログラムを考案します。
	8 保育所等や放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	3	地域交流や他施設との連携を強化し、社会性を育む機会を模索します。
	9 個別支援計画に沿った支援が行われているか	9	2		計画に基づき、多角的な評価による支援を継続します。
	10 事業所の支援に満足しているか	9	2		お子様が楽しんで通える療育の質を追求します。
保護者への説明等	11 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	2		重要事項説明に基づき、丁寧な説明を継続します。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	8	3		お子様の状況をこまめに共有し、ご家庭との共通理解を深めてまいります。
	13 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	5		お子様のニーズに沿った活動を維持・充実させ、丁寧な説明と連携の強化を徹底いたします。
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	7	保護者同士が交流できる機会や連携の場を積極的に検討いたします。
	15 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1		苦情対応フローを再周知し、誠実かつ迅速な対応を徹底してまいります。
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	2		円滑なコミュニケーションが図れるよう、情報伝達の手法を工夫します。
	17 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2		Instagramや連絡アプリを活用した情報発信を強化します。
	18 個人情報に十分注意しているか	10	1		契約時の同意に基づき、厳重な管理を徹底します。
	19 スタッフの説明等に満足しているか	10	1		引き続き誠実で分かりやすい説明に努めます。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	3	2	マニュアルの周知を徹底し、保護者様が常に最新の情報を把握できるようにします。
	21 救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3		訓練の実施頻度を高め、引き渡し訓練も検討します。
	22 非常時の対応や備え(訓練等)に満足しているか	6	5		訓練の充実を図り、安心感の向上に努めます。
送迎対応	23 送迎は正しく行われているか	11			高い評価を維持し、安全な送迎を継続します。
	24 送迎時にお子様の様子を適切に共有できているか	10		1	丁寧な申し送りを継続します。
	25 送迎時のスタッフの対応は良好か	11			気持ちよくご利用いただけるよう、丁寧な対応を継続します。
	26 送迎対応に満足しているか	11			今後の送迎も引き続き信頼いただけるよう努めます。
療育支援	27 事業所での療育は役に立っているか	8	3		お子様の成長を促す療育内容を追求します。
	28 保護者様はお子さまにもっと通ってほしいと思える事業所か	10	1		お子様にとっても保護者様にとっても、居心地の良い事業所づくりに励みます。
	29 お子さまは通所を楽しみにしているか	10	1		通所が楽しみになるような魅力ある活動を今後も企画いたします。
	30 事業所での療育支援に満足しているか	8	3		ご期待に応えられるよう、日々の活動をより充実させてまいります。
1年の振り返りと総評	31 事業所に通われてからこれまで、保護者様が心に残ったエピソードを教えてください。	6	3	2	<p>豚汁作りに参加した時に、自分で野菜の皮剥きをして嬉しかったようです。おかわりを2杯して美味しかったと喜んで話していました。</p> <p>通所日数の関係で2日しか通えませんが、お友達が出来ているようで、楽しみにしていたり、送迎の際車中で楽しそうに降りて来るのを見ると、こちらも自然に笑顔になり嬉しく思います。</p> <p>作品にはいつも感心しております。</p> <p>お子様が楽しんで通われている姿や、ご家庭での成長のエピソードをたくさん伺い、私たちも大変嬉しく思っております。皆様からのお声はスタッフにとって何よりの励みです。これからも、お子様一人ひとりが安心して笑顔で過ごせる居場所づくりに努めてまいります。</p>

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「活動プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上で留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。